

1.指導概要

教 科		科 目		
国語	現代の国語	単位数： 2単位		
指導目標：実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。				
メディア視聴	あり	60%	教科書	東京書籍「新編現代の国語」
スクーリング	1 単位時間×2 回	合格時間数 2 時間以上	学習図書	自校作成の教材資料を使用
レポート	全 6 回	合格枚数 6 枚	副教材	なし
試験	あり	試験評価割合 70%	評 定	100 点法 5 段階評定
回	高校通信教育講座 (単元・学習内容)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
No.1	こそそめスープ ルリボシカミキリの青	第 1 回 (4/30)	第 1 回	<p>【こそそめスープ】</p> <p>※筆者の思いの変化に注意しながら、本文を通読する。</p> <p>※実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</p> <p>※「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。</p> <p>※第一段での筆者の「こそそめスープ」への思いを理解する。(手引き 2)</p> <p>※「こそそめスープのある世界」(九・4) は、筆者にとってどのようなものであるかを理解する。</p>
No.2	未来をつくる想像力 水の東西	第 2 回 (5/30)		

No.3	スキマが育む都市の緑と生命のつながり 無彩の色	第 3 回 (6/30)	第 2 回 【無彩の色】 ※常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ※文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 ※筆者の思いの変化に注意しながら、本文を通読する。 ※灰色に対する一般的なイメージと特性を把握する。 ※筆者の主張する灰色についての日本文化の特色を、伝統色を確認しながら理解する。
No.4	鍋洗いの日々 森で染める人 真夏のひしこ漁	第 4 回 (7/30)	
No.5	美しさの発見 りんごのほっぺ	第 5 回 (8/30)	
No.6	不思議な拍手 真の自立とは□	第6回 (9/30) 提出期限 (11/30) ※提出予備日 (1/15)	

2 評価の観点

知識・技能	現実社会を生きていくにあたって必要な漢字や語彙などの知識を習得し、文章や言葉で使う技能を身に付ける。。
思考・判断・表現	自分の考えを深め、広げていく。また、世代や立場、文化的背景の異なる相手の意見や考えを理解するよう努力する。
主体的に学習に取り組む態度	自ら様々な情報に触れ、社会人として、物の見方や考え方をみにつけようとする。

3 評価の方法

スクーリングへの出席（取り組む姿勢）、レポートの提出（レポートの内容）、試験結果を総合的に判断し、評価します。

4 担当者からのメッセージ

スクーリングへの出席（取り組む姿勢）、レポートの提出（レポートの内容）、試験結果を総合的に判断し、評

働きます。面接指導だけで教科書の全範囲を解説することは難しく、説明のスピードも速くなります。教科書を読み、各回の範囲を予習し、レポートをできるだけ完成させた上で面接指導にのぞむことを推奨します。分からないところは教科担任に聞くのもいいでしょう。おススメの本などいろんな人に聞いてみるのもいいでしょう。